

自立活動だより

平成 29 年 2 月 15 日発行 No. 1
 広島県立西条特別支援学校自立活動部

授業の一層の充実を目指し「**上肢の動きのチェックシート**」を作成しています。内容は、チェックシート、課題シート、目標シート、から成っています。平成27年度に各シートの内容をまとめ、平成28年度にはチェックシートに「指導・支援のポイント」を加え、改訂しました。また、校内の実践や文献を基に、**指導の手引**を作成し、校内全体の専門性を高めています。**チェックシート**及び**指導の手引**は、ホームページで公開しています。チェックシート作成のねらい等を紹介します。

作成のねらい

児童生徒の学習活動では、上肢を使う場面が多くあります。上肢の動きには姿勢や感覚、認知、目と手の協応、興味・関心等、様々な児童生徒の課題が関連しています。上肢の動きに着目し、細かな実態把握、課題の整理、指導・支援内容の設定をすることで、学習活動を広げ、授業改善を推進するためチェックシートを作成しました。

児童生徒の様々な学習活動には、書く、つかむ、入れる、投げる、積む等の活動が多く含まれています。感覚遊び、造形活動、植物を育てる、調理活動、ノートを書く、日常生活動作等で上肢を使って活動しています。自分で手を使うことが増えたり、道具を用いる等して活動がスムーズにできるようになったりすることで、児童生徒の活動の広がりが期待できます。そのことは、単に上肢の動きだけでなく、姿勢の安定や運動のコントロールの向上、認知の発達、感覚活用の促進、目と手の協応、意欲の向上等にも影響を及ぼします。児童生徒の「やりたい」、「できた」という気持ちを支え、主体的な学びをより広げていきたいですね。

内容と活用の手順

1 **チェックシート**で、上肢操作に関わる内容の実態把握を深める。

チェックシートは、A～Mの13項目で構成され、各項目に2～12のチェック内容があります。誕生から2歳前後までで、上肢操作は大きく発達が見られるため、チェック内容はおおよそ2歳までの発達段階で設定しています。児童生徒が活動する場面を観察して、各項目の実態把握をします。中でも、A姿勢・基本的事項は、上肢を使った活動に大きな影響を及ぼすため重視しており、12のチェック内容を設けています。

上肢の動きのチェックシートVer.2 H28.9.23 発行

作成のねらい
 児童生徒の学習活動では、上肢を使う場面が多くあります。上肢の動きには姿勢や感覚、認知、目と手の協応、興味・関心等、様々な児童生徒の課題が関連しています。上肢の動きに着目し、細かな実態把握、課題の整理、指導・支援内容の設定をすることで、学習活動を広げ、授業改善を推進するためチェックシートを作成しました。

チェックシートの構成
 チェックシートは、A～Mの13項目で構成され、各項目に2～12のチェック内容があります。誕生から2歳前後までで、上肢操作は大きく発達が見られるため、チェック内容はおおよそ2歳までの発達段階で設定しています。児童生徒が活動する場面を観察して、各項目の実態把握をします。中でも、A姿勢・基本的事項は、上肢を使った活動に大きな影響を及ぼすため重視しており、12のチェック内容を設けています。

項目	チェック内容	チェック1項目	チェック2項目	★チェック時のポイント	★指導・支援の視点
1	利き手	右・左・不明	右・左・不明	☆左右の手の利き手と支持手の役割が分離して行くことは、機能的な手の使用に影響を及ぼします。	☆両手を協働させたり、正中線を交差したりする活動を取り入れる。 ★優先的に動く方に差があれば、活動の中で利き手と支持手を決め、役割分離を促す。
2	非対称性緊張性頸反射(ATNR)	ある・ない・不明	ある・ない・不明	☆顔を横を向くと、顔が向いている側の腕や足が伸び、反対側の腕や足が曲がる反射です。この反射があると手の随意的な動きが難しくなります。	☆首つ違い位で構らして身体全体のバランスを色々取る活動を取り入れる。 ★ATNRが顕著に見られ、活動に難しさが生じていれば対称姿勢を整える。
3	肘や手首、指の硬さや拘縮	ある・ない・不明	ある・ない・不明	☆肘や手首、指の硬さや拘縮により、手の動きが思うようにできない場合があります。同じ姿勢が続かないようにしたり、動く範囲で無理なく手を動かせるような支援や教材の工夫が必要になります。	★硬さや拘縮がある部位への関節可動域運動等に取り組み。 ★前腕を下げたり、手首を中間位にしたりするなど、各部位の緊張が低くなるような姿勢や動きを促す。

【各項目】

- A姿勢、基本的事項
- B支える・押す
- C腕を伸ばす
- D腕を引く
- E手首の動き
- F前腕の動き
- G感じる
- H目と手の協応
- I応用動作
- J道具の操作
- K握る・つまむ
- L離す
- M両手動作

2 **課題シート**に、各項目の「現在の様子」と「課題・芽生え」を表にして一覧化する。(※チェックシートにデータ入力すると自動的に一覧表になる設定としている。)

課題シート
 児童生徒氏名()
 記入者氏名()

	現在の様子	課題・芽生え
A 姿勢、基本的事項		
B 支える・押す		
C 腕を伸ばす		
D 腕を引く		

記入日 年 月 日
 記入日 年 月 日

目標シート

児童生徒氏名()
 記入者氏名()

指導目標	指導上の留意点(指導のポイント・手だて)

記入日 年 月 日
 記入日 年 月 日

3 **目標シート**に、課題シートを踏まえた「指導目標」と「指導上の留意点」をまとめ、内容を学習指導略案等に取り入れるなどし、授業改善を進める。

